

令和7年度 第2回 役員会議 議事録

令和8年1月10日
法輪寺

参加者：森川英幸・渡邊義則・福田一彦・海野高敬（順不同・敬称略）

【報告事項】

■ 令和7年度活動報告

- ＞改修事業、、、稲荷再建工事の報告
- ＞年末の荒神札と暦の送付、、、送料と手間を軽くするために11月の送付物（年会費払込表）と12月の送付物（暦や荒神札）を合わせて発送する。
- ＞約6万円費用削減。

■ 退檀者の墓地撤去実施

- ＞2月に墓地撤去の工事を行う。（退檀希望者12名+滞納者4名）
- ＞現在5名の方に年会費（3年以上滞納）の請求書をお送りしている。

【審議事業】

■ 次年度の布施一覧表の内容確認（別紙「布施一覧表」参照）

- ＞退檀にかかる費用の値上げ。
 - ＞無縁墓地への永代供養料：3万円⇒5万円（さらに翌年は7万円にする）
- ＞葬儀の布施の見直し：高位戒名を20万円ずつ引き下げ。
- ＞法要の布施の見直し
 - 例）本堂読経料3万円⇒5万円
 - 墓前読経料3万円⇒5万円
- ＞住職より現場の状況を説明し、いずれも承認。

■ 令和7年度活動報告より

- ・年会費請求月の変更(11月⇒12月へ)
 - ＞経費削減の観点より承認。次年度より実施。

■ その他

- ・以前徴収していた護持会役員会の会費の取り扱いについて
 - ＞「奉納 護持会役員会一同」の文字が残る形で寺に奉納。どのようなものを形に残すかは住職が判断し、後日報告する。

・令和8年度 活動計画について

＞本堂再建計画⇒例年通り資金繰り（3年目）

＞現在手元現金化できる資本は1,5億円ほど。本堂建て替え費を3,5億円として
いるので令和8年度ではさらに1億円は積み立てたい。

＞観光事業と合祀事業を維持させる

＞改修事業（手水舎orペット墓建立）

＞それぞれ観光事業と合祀事業の下支えにする。

＞彼岸の際に食事の振る舞いを実施予定

＞仕出しを頼むことも案に入れる。また費用削減のため一部職員に調理させる

＞先代住職夫妻の1周忌（檀家向け）を御会式と合わせて実施

＞その時の会行事や導師の判断も大きい。住職としては葬儀は来賓寺院向けに
なってしまう、檀家に十分な対応ができなかったので、寺院と檀家を2部制
で行うことも視野に入れたい。

＞住職一族の墓について

＞故海野米子が埋葬されている墓地は寺保有の墓地とみなさず、遺族に管理費
用の請求を行う。故人が埋葬された令和7年11月より費用の請求を行うも
のとする。

＞墓地について

＞ここ数年、墓地撤去を一気に行いさらに雑草が目立つようになったので除草
シート&人工芝を敷く。

＞身元不明墓地の撤去も行う。慎重に行う必要があるので墓地の告知文は撤去
日より1年間は掲載する。

次回会議：令和8年7月頃 収支報告を書面にて送付予定